

第5回公共広告CM学生賞 発表

NEWS RELEASE 2009・3・26

**第5回
公共広告
CM学生賞
作品募集**

- 応募資格：AC公共広告機構 会員校の学生(大学・大学院・専門学校)
- 企画テーマ：公共問題(例：コミュニケーション、環境保全、公共マナーなど)
- 賞：グランプリ・BS民放賞・部門賞(アイデア賞/テーマ賞/表現技術賞/コピー賞)・優秀賞
- 作品応募締切：2009年2月20日(金) 必着

応募方法が変わりました。
詳しくはACホームページ
<http://www.ad-c.or.jp>
をご覧ください。



主催：AC公共広告機構 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル
TEL (03)9571-5195 FAX (03)9571-7562 ビーエスフジ WOWOW
後援：BS日本 BS朝日 ビーエス・アイ BSジャパン
日本BS放送 ワールド・ハイビジョン・チャンネル
協力：I&S BBDO アサツー ディ・ケイ オグルヴィ・アンド・メイザー・ジャパン
Camp KAZ カルビス サン・アド サンタリー 資生堂 大広 太陽企画 ティー・ワイ・オー 電通
電通テック 東急エージェンシー 東北新社 日本アドコンテンツ制作社連盟 博報堂 ライオン

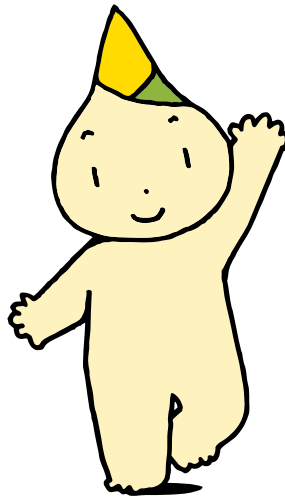
AC
よりよい社会をめざす
民間の広告ネットワーク

明日のために、いま始めよう。



よりよい社会をめざす
民間の広告ネットワーク

公共広告CM学生賞は、
日本の未来を担う若い世代が、
広告制作を通して公共広告への理解を深め、
また、社会に主体的に関る「公」への意識を
育むことを目的として企画されました。
枠にとらわれることなく、「公」を鋭くとらえ、
社会へ向けた新しいメッセージを期待する賞です。



■主催

(社)公共広告機構

■後援

BS日本 / BS朝日 / ビーエス・アイ / BSジャパン / ビーエス フジ / WOWOW
日本BS放送 / ワールド・ハイビジョン・チャンネル

■協力

I&S BBDO / 葵プロモーション / アサツーディ・ケイ / オグルヴィ・アンド・メイザー・ジャパン
Camp KAZ / カルピス / サン・アド / サントリー / 資生堂 / 大広 / 太陽企画
ティー・ワイ・オー / 電通 / 電通テック / 東急エージェンシー / 東北新社
日本アドコンテンツ制作社連盟 / 博報堂 / ライオン

プロが笑った学生のユーモア。

公共広告というものは、一般の商品広告とは違い直接生活者の便益になる情報を送るものではありません。おそらく、そのほとんどが日常生活においては「べし」や「べからず」と受け取られるものでしょう。その「わかってはいるが、なかなか出来ないこと」を、どのように言えば受け手の態度を変えることが出来るか。北風が旅人の服を脱がせることが出来なかったように、お説教だけではなかなか人の行動を変えることは出来ません。これは、広告のプロにとっても、かなり難しいジャンルの広告です。今回のコンクールでは、ユーモアや風刺を巧みに使い、ココロの中にスッと入ってくる表現が多くみられました。とくにグランプリを獲得した「ひとつあいさつくださいな」には、審査会場に笑い声が響き、その後で深くうなづく姿も見られました。旅人の服を脱がすのは北風ではなく太陽でなければならない。この当たり前のことを学生の皆さんにあらためて教えてもらったような気がします。

おめでとうございます。そして、これからも頑張ってください。

公共広告CM学生賞 選考委員長 石井利始



選考風景

《選考委員》

委員長／石井利始(アサツー デイ・ケイ)

副委員長／島崎紘而(カルピス)

委員／秋田愛一郎(日本BS放送) 朝比奈雄尚(ティー・ワイ・オー) 一力 正(ビーエス・アイ)

岩井健二(太陽企画) 大原耕人(葵プロモーション) 小田桐昭(オグルヴィ・アンド・メイザー・ジャパン)

豊田進吉(BS朝日) 服部千恵子(東急エージェンシー) 藤森益弘(サン・アド) 黛 宏(I&S BBDO)

矢追 隆(大広 東京本社) 安田 正(BSH本) 山口菜穂美(ライオン)アイウエオ順

第5回 公共広告CM学生賞 選考結果

グランプリ

テーマ:コミュニケーション 作品名:ひとつあいさつくださいな。 学校名:東京工芸大学 制作責任者:小林政隆

BS民放賞

テーマ:公共マナー 作品名:かばんの指定席。 学校名:長岡造形大学 制作責任者:小林留奈

コピー賞

テーマ:公共マナー 作品名:シャカシャカ・マラカス 学校名:日本大学芸術学部 制作責任者:浦川 航

表現技術賞

テーマ:運動会のマナー向上 作品名:みんなの運動会 学校名:東京藝術大学 制作責任者:信太 文

アイデア賞

テーマ:日本語のマナー 作品名:日本語もマナー 学校名:デジタルハリウッド大学大学院 制作責任者:中川 悠

テーマ賞

テーマ:公共広告の存在意義 作品名:公共広告に溢れる街 学校名:東京藝術大学 制作責任者:小川泰祐

優秀賞

テーマ:モラル 作品名:モンスターチルドレン 学校名:デジタルハリウッド大学大学院 制作責任者:中川 悠

テーマ:マナー 作品名:僕らからマナー 学校名:東海大学文学部 制作責任者:水口 さやか

テーマ:窃盗防止 作品名:そんなあなたも、立派なドロボー。 学校名:東京藝術大学 制作責任者:太田久美子

テーマ:親のマナー 作品名:モンスターペアレント 学校名:日本電子専門学校 制作責任者:尹 智鉉(ユン ジヒョン)

テーマ:日本語の乱れについて 作品名:日本人の日本語 学校名:文星芸術大学 制作責任者:佐澤美樹

テーマ:マナー 作品名:言葉の拳 学校名:文星芸術大学 制作責任者:吉田光宏

テーマ:リサイクル 作品名:鳴らそう、エコリズム 学校名:武蔵野美術大学 制作責任者:横川 萌

テーマ:環境保全 作品名:緑をプラスして気温をマイナス 学校名:武蔵野美術大学 制作責任者:林 佳菜

テーマ:環境問題 作品名:わかれば、資源に。 学校名:武蔵野美術大学 制作責任者:中野亜紀

テーマ:環境保全 作品名:自然と心を重ねて 学校名:福山大学 制作責任者:宮迫 裕

奨励賞

テーマ:モラル 作品名:気がついて 東北芸術工科大学 制作責任者:阿部 勇

テーマ:モラル 作品名:少女A 学校名:城西国際大学 制作責任者:渡辺由樹

テーマ:コミュニケーション 作品名:笑顔 学校名:東京フィルムセンタースクールオブアート専門学校 制作責任者:守屋 隆

テーマ:コミュニケーション 作品名:孤食 学校名:武蔵大学 制作責任者:高橋 真

テーマ:モラル 作品名:ネットいじめ—わたしにできること 学校名:目白大学 制作責任者:長谷川 愛

テーマ:モラル 作品名:チイサナコエ 学校名:名古屋学芸大学 制作責任者:石原千春

テーマ:異文化コミュニケーション 作品名:あなたのとなりに新しい価値観 学校名:名古屋大学大学院 制作責任者:竹内詩織

テーマ:真環境保全 作品名:エコロジー 学校名:大阪芸術大学 制作責任者:高野 宙

テーマ:ケータイ依存 作品名:ケータイがうむ危険 学校名:関西大学 制作責任者:三浦紫乃

第5回 公共広告CM学生賞 グランプリ受賞作品「ひとつあいさつくださいな。」

企画意図 ● 現代の社会にはコミュニケーションの問題が数多くあります。その根幹にあるのが、あいさつであると私たちは考えました。誰もが出来そうで出来ない。そんなあいさつの重要性を誰もが知っている桃太郎の話のアレンジすることで表現しました。 (東京工芸大学 小林政隆)

独占取材
桃太郎惨敗
お供しなかった三匹が語る!!



犬へのインタビュー風景
(犬の着ぐるみの人物が語る)



Q:なぜ、お供しなかったんですか? に対して…

イヌさん
「初対面であいさつがないのは、信用できないしいま、礼儀ですよ、ひとつの」

猿へのインタビュー風景
(猿の着ぐるみの人物が語る)



サルさん

「あ、桃太郎。あいつ桃太郎っていうんだあ。あいさつなかったから、しらなかった。そんなの…」

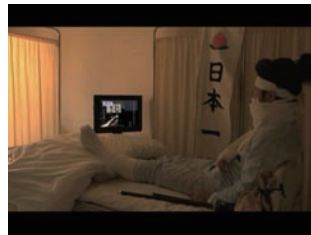
雉へのインタビュー風景
(インタフォンにマイクを向けている)



キジさん

「いやー、あいさつがなかったんで、ちょっと…」

雉へのインタビュー風景を
テレビで見ている桃太郎
(惨敗の結果、
負傷してベッドの上でテレビを見ている)



桃太郎

「あいさつかあ〜」

コックと“こんにちは”と言



♪~ひとつあいさつくださいな

桃太郎

「こんちわ」



♪ AC~

選考理由 ● 圧倒的な賞賛を受けて受賞が決定した。挨拶の大切さを御伽噺のシチュエーションを使って、コミカルに表現し、目立つ、話題も呼ぶ広告に仕上げた。

第5回 公共広告CM学生賞 BS民放賞受賞作品「かばんの指定席。」

企画意図 ● 毎日電車に乗っていると、座席に荷物を置く人が多く、座りたくても座れずにいる人が気になります。そこで、私達は持ち主本人よりもかばんの方が立っている人に気が付き、席を空けてあげたいという気持ちになっているコマーシャルを制作しました。このコマーシャルを通じて、自分も無意識のうちに荷物を置いてしまっていないかと、考えて欲しいです。
(長岡造形大学 小林留奈)

電車内俯瞰



電車の音 SE

吊革を疲れたようにつかむ
座りたそうに鞆(カメラ)をみつめる



⊗=女子高生鞆 ⊕=サラリーマン鞆

このカットからアニメーションが始まる

鞆がおじいさんに気づいて会話を始める



⊗ おじいさん、立ってるのつらそう

⊕ ああ、本当だ

⊗ 私たち、ここにいていいのかな

⊕ う～ん

⊗ ねえ気づいて、私たち邪魔になってるよ

同時に鞆を持ち上げる

女子高生鞆アップ



キャッチコピー

⊗ ここが私の指定席

最後におじいさんの笑顔



明日のために、いま始めよう。



よりよい社会をめざす
民間の広告ネットワーク

♪ AC～

選考理由 ● かわいらしいアニメーションで、好感の持てる作品に仕上がった。人を気持ちよくさせる作品だ。幸せな車内は見ている気持ち良いものだ。

第5回 公共広告CM学生賞 部門賞 受賞作品

【コピー賞】 シャカシャカ・マラカス

テーマ：公共マナー

(日本大学芸術学部 代表者:浦川 航)



《選考理由》

ヘッドホンから漏れる音はほんとに困りものだ。そのうるさをマラカスを使って表現した秀作。ユーモアたっぷりのコピーも秀逸で、この受賞となった。

【表現技術賞】 みんなの運動会

テーマ：運動会のマナー向上

(東京藝術大学 代表者:信太 文)



《選考理由》

運動会で自分の子どもだけを必死にカメラに収めようとする親たち。その自己中心的な振る舞いをユーモアたっぷりに描けた。演出がすばらしい。

【アイデア賞】 日本語もマナー

テーマ：日本語のマナー

(デジタルハリウッド大学大学院 代表者:中川 悠)



《選考理由》

こんな日本人が一杯増えると嫌だ、そんな思いがユーモラスなCMになった。年老いてもしゃべり方は直らないということ、工夫して上手く表現できた。

【テーマ賞】 公共広告に溢れる街

テーマ：公共広告の存在意義

(東京藝術大学 代表者:小川泰祐)



《選考理由》

確かに公共広告なんてなくても良い社会になって欲しいもの。ACのない世界は素晴らしいはず。このレトリックの面白さが賞につながった。

第5回 公共広告CM学生賞 優秀賞 受賞作品

【優秀賞】 モンスターチルドレン

テーマ：モラル (デジタルハリウッド大学大学院 代表者:中川 悠)



《選考理由》

可愛いアニメーションだが、内容は怖い。たしかに「子どものために」という思いが強すぎると、自己中心的になってしまう。この傾向は止められるのか。

【優秀賞】 僕らからマナー

テーマ：マナー (東海大学文学部 代表者:水口さやか)



《選考理由》

人のことは良く見えても、意外に自分のことには気がつかない、それが人間。自分が人にはどう見えているのかわかる人をもっと増やしたいものだ。

【優秀賞】 そんなあなたも、立派なドロボー。

テーマ：窃盗防止 (東京藝術大学 代表者:太田久美子)



《選考理由》

隠し撮りカメラの手法を使って、面白い作品に仕上げることが成功した。それにしても、こういう公共心のなさに私たちはどう立ち向かえばいいのだろう。

【優秀賞】 モンスターペアレント

テーマ：親のマナー (日本電子専門学校 代表者:伊 智鉉(ユンジョン))



《選考理由》

世の中にあふれ出したモンスターペアレント。知能指数は子どもなみ、ということか。最後の落ちが気が利いている。笑いの取れる広告になった。

【優秀賞】 日本人の日本語

テーマ：日本語の乱れについて (文星芸術大学 代表者:佐澤美樹)



《選考理由》

レストランなどで耳にする「なります」という言葉、これがそのまま日本語になってしまうと、これは問題だ。日本語の乱れに釘を刺す一案である。

【優秀賞】 言葉の拳

テーマ：マナー (文星芸術大学 代表者:吉田光宏)



《選考理由》

ルール違反を見てみぬ振りはない。勇気を持って、たしなめる。アニメーションを上手くインサートして勇気を出す一瞬の気分をうまく表現した。

【優秀賞】 鳴らそう、エコリズム

テーマ：リサイクル (武蔵野美術大学 代表者:横川 萌)



《選考理由》

リサイクルの良さ、を空き缶を踏みつける音で表現した。若さ、元気を感ずる広告になっている。ついつい見入ってしまう楽しい表現だ。

【優秀賞】 緑をプラスして気温をマイナス

テーマ：環境保全 (武蔵野美術大学 代表者:林 佳菜)



《選考理由》

美しいアニメーションで、都会の緑化を訴えることができた。映像の完成度が高いだけに、それに見合う強いコピーが欲しかった。

【優秀賞】 わければ、資源に。

テーマ：環境問題 (武蔵野美術大学 代表者:中野亜紀(ナカノアズミ))



《選考理由》

リサイクルのすばらしさを、絵の具の色で表現した。確かに絵の具は混ざれば混ざるほど良い色ではなくなる。アイデアがすばらしい。

【優秀賞】 自然と心を重ねて

テーマ：環境保全 (福山大学 代表者:宮迫 裕(ミヤサコユタカ))



《選考理由》

青春ドラマのような描き方で、エコロジーの気分を表現した。このアイデアは審査員も大うけ、制作者の意図はしっかり伝わった。

第5回公共広告CM学生賞の応募と選考について

◇応募作品数

応募作品総数	応募学校数	ファイナリスト
118作品	19校	48作品

◇応募学校名(19校)

大阪芸術大学(塚本学園)／関西大学／城西国際大学／デジタルハリウッド大学大学院／東海大学
東京藝術大学／東京工芸大学／東京フィルムセンタースクールオブアート専門学校／東北芸術工科大学
長岡造形大学／名古屋学芸大学／名古屋大学大学院／日本大学芸術学部／日本電子専門学校／福山大学
文星芸術大学／武蔵大学／武蔵野美術大学／目白大学 (アイウエオ順)

◇応募作品のテーマ

マナー・モラル(44作品) コミュニケーション(26作品) 環境問題(20作品)

今回はインターネットや携帯電話のマナーをテーマにした作品が10作品、昨今の大学の事情を反映して「大麻問題」をテーマにしたものが2作品ありました。

◇選考方法

全応募118作品より1次選考で、ファイナリストを48作品に絞り、選考委員による最終審議を行い、グランプリ他の各賞が決定しました。

◇選考委員の主な感想

- わかりやすく元気がある作品が多かった。
- グランプリの「ひとつあいさつくださいな」は、あいさつしたほうがいいな、という気にさせる表現になっている。プロにはつくれない作品だ。
- BS民放賞の「かぼんの指定席」は、子どもっぽいが、ほのほのとしていて良かった。自信をもってオンエアできる作品だ。

◇歴代のグランプリ受賞作品

第1回グランプリ「2004.10.23 その時僕らは(おにぎり篇)」長岡造形大学

第2回グランプリ「食べきれない」武蔵野美術大学

第3回グランプリ「ありがとうは無敵大」武庫川女子大学

第4回グランプリ「TRAIN SOS」武蔵野美術大学

お問合せは

社団法人 **公共広告機構**

〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル

TEL.03-3571-5195 / FAX.03-3571-7562

東京事務局 / 磯田・山本・尾形・内園

明日のために、いま始めよう。



よりよい社会をめざす
民間の広告ネットワーク

- 北海道事務局 〒060-8545 札幌市中央区大通西5-11-1 電通北海道内 TEL.(011)214-5115
- 東北事務局 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-2-28 河北新報社内 TEL.(022)211-1324
- 東京事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル TEL.(03)3571-5195
- 名古屋事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-8 TEL.(052)263-8651
- 大阪事務局 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-6-6 TEL.(06)6443-2404
- 中四国事務局 〒730-8677 広島市中区土橋町7-1 中國新聞社内 TEL.(082)236-2215
- 九州事務局 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-16-10 TEL.(092)713-2558
- 沖縄事務局 〒900-0015 那覇市久茂地3-21-1 電通沖縄内 TEL.(098)862-6144

<http://www.ad-c.or.jp>